

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年09月29日

計画の名称	大村市における汚水処理及び都市浸水対策の推進（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	大村市											
計画の目標	下水道を整備することにより、生活環境の改善、浸水の防除及び公用水域の水質保全を図り、循環型社会の形成や地球規模での環境保全を推進する。 また、適切な維持・管理及び、防災・減災対策、経営の効率化を推進し、長期的に継続可能な下水道の実現を目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,892	A	2,892	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R1当初）	（R4末）	（R6末）
1	耐震対策実施率（施設）を0%（R1当初）から16%（R6末）に向上させる。 耐震対策実施率（施設） 耐震化工事に着手した処理場及びポンプ場の数（箇所）/耐震対策の必要な処理場及びポンプ場の数（箇所）	0%	16%	16%
2	下水道ストックマネジメント計画に基づく対策工事実施率（施設）を28%（R1当初）から42%（R6末）に向上させる。 下水道ストックマネジメント計画に基づく対策工事実施率（施設） ストックマネジメント計画に基づく改築工事に着手した処理場及びポンプ場の数（箇所）/ストックマネジメント計画を策定した処理場及びポンプ場の数（箇所）	28%	28%	42%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大村市	直接	大村市	終末処理場	改築	大村浄水管理センター 耐震対策	耐震化工事 水処理施設	大村市						300	-	
	ストマネ																		
	A07-002	下水道	一般	大村市	直接	大村市	終末処理場	改築	大村浄水管理センター 改築・更新	ストックマネジメント・改築 ・高度処理 水処理施設、 汚泥処理施設	大村市						2,126	策定済	
	ストマネ																		
	A07-003	下水道	一般	大村市	直接	大村市	-	改築	下水道ストックマネジメント計画策定	管路施設、処理場、ポンプ場 施設	大村市						144	策定済	
	ストマネ																		
A07-004	下水道	一般	大村市	直接	大村市	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場施設 改築 ・更新	ストックマネジメント・改築 杭出津雨水ポンプ場施設	大村市						162	策定済		
ストマネ																			
A07-005	下水道	一般	大村市	直接	大村市	管渠(汚水)	改築	大村処理区 汚水管渠改築	ストックマネジメント・改築 管路調査、マンホール蓋 N=500箇所	大村市						100	策定済		
ストマネ																			
A07-006	下水道	一般	大村市	直接	大村市	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場施設 耐震 対策	耐震化工事 大村・杭出津雨 水ポンプ場施設	大村市						60	-		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
												小計						2,892		
												合計						2,892		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	416	140	497		
計画別流用増 減額 (b)	0	10	0		
交付額 (c=a+b)	416	130	497		
前年度からの繰越額 (d)	0	334	123		
支払済額 (e)	82	341	467		
翌年度繰越額 (f)	334	123	153		
うち未契約繰越額(g)	323	66	28		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	77.64	14.22	4.51		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業計画の再検討を行ったため	事業計画の再検討を行ったため			